

令和元年東日本台風の記録写真の展示 ～浸水被害の記憶を忘れない～

令和元年10月に発生した令和元年東日本台風(台風第19号)は、市内各所に多くの被害をもたらしました。この災害を忘れることなく、これからの災害対策に活かすため、多摩川自然情報館において、当時の被害状況や災害対応などを記録した写真展示を行います。

1 展示期間

令和5年9月11日(月)(※脚注参照)～10月31日(火)

2 展示場所

調布市多摩川自然情報館(染地3-8-26) 2階展示室

3 展示の概要

(1) 記録写真

- ・台風時の状況(河川, 道路, 調布幹線, 宅地の浸水, 避難所等)
- ・台風後の状況(土砂, ごみ処理の状況)

(2) ハザードマップ

(3) 水害の記録

- ・京浜河川事務所, 北多摩南部建設事務所, 調布市の記録資料
- ・市報ちょうふ令和元年11月5日号

(4) 浸水被害軽減に向けた取組(令和5年度)



～9月10日は「下水道の日」です～

明治33年の下水道法制定から100年の節目を迎えた2001年に、下水道の大きな役割の一つである「雨水の排除」を念頭に、台風シーズンとなる立春の日から数えて220日目にあたる9月10日を「下水道の日」と定められました。

今回の展示を通して、浸水被害の記憶を風化させないだけでなく、下水道の役割や整備の重要性について、市民の皆様を知っていただければと考えています。